金七千餘圓

の高

てゐるので、

川瀨炭礦 a) 5 0 **遂に休山するに到つたこ** 災害に坑内の出水となり つてゐた矢先、 とは甚だ氣の毒な有樣で かゞ 經營難に陷 過般來の 然し、 と傳へられてゐるが、

濟の意義もあらう。

之等の人達は當然うけ が。中には三十有餘名の すれば三百餘名に達する 従業員とその家族とを合 健康保險による病人もあ ことは とするも、 や供給せず、

斷じて赦すべから

**媛主側は末沸の儘になつ** べか勞働賃銀も一月以降 もその日の米鹽にさへこ てゐるにも拘らず、十三 も支給しないことになつ 附を以て解雇し、糧食 勞働者側で 額に上り る 資本家側が惨忍なもので の樣な勝手千萬なる取扱。と共に將來市制の敷かるる 働者を使用して、その都|々明十七日に執行さるる事 問題である。資本家が勞石城郡小名濱町の選擧は愈 だも忘れてはならぬ社會 ざる不法行為である。 ひをうくることはいかに 合によつては、斬捨御免 あるかは、 人道上から見ても,一日 今回の事實を Ġ に至るべきは勿論平小鐵道 となったが同町は築港完成

て米鹽さへも與へず、休を中心として政友派の絶對 難からとであるとしても緊張のうちに猛烈な活動を は代へられぬといふ利己譽であり且事業上意義ある 礦主のやり方は、 て明白とならう。 眼前に捕へることによつ|通さるる筈であるなご躍進 拂賃銀すらもその儘にし 責任者であり、それに未 極端なる經濟 背に腹き事業を控いてゐるたけ名 二十名で流石に小野晋中氏 續けてゐるが顏ぶれは左記 ところから各候補者非常に 途上にあるだけ幾多なすべ 數年を 出でずして開 四十四貫であつたが取引 總貫敷は白黃取まぜ千三百

この弱者、この無産階級 渡してかへりみぬこき、 を救濟する者は誰 一礦主と、 から解雇すると言地盤であるだけ 病魔に苦しむ者 路頭に迷ふそ か ある事は最も注目されてお 政友の堅るいに肉迫しつつ 野竹次郎外二名が臺頭堂々 示してゐる尚民以派より 政友派 は優勢振りを

聞く所によれば磐炭が川

その

住吉礦に

を亦この惨狀を裁く者はる

ンゾコ生活をしてゐる。

夫側でも絶望な氣持ちで

不安を餓えるの困苦のド

の家族、 の失業者, ことになつ

たので、

米鹽の糧道をふさがれる

ず未拂賃銀もその儘とな

解雇手當一文も與へられ

つてゐるので、全く途方

暮れてゐるのに、更に

山する

拒絶され

るに到つた。

Č

種々交渉したるも、無

振られる

ぬと体よく

的觀念と、

れてゐるので、川瀨礦主 と欠くやうな狀態に置か

說 用することにもなつ ŦIJ 中年 無

誰で 数へよ。 吾人にその誰であるかを あらう か……?

磐炭の襟度を示したこと

にもならうし、勞働者救

何…か經營者が、經濟的 問題でなくして、 は おふあたはざるの社會 行詰つたことを揚言し 果して

は未拂賃銀を支拂ふそ稱

礦主が二十日迄に

してゐることが事實なり

その間、糧食

投げ出した

あり得

この生々しい直前の事實

明の理である。

者が無自覺であり、結成 である。 した組合を有しないから

研究し、

ても る限り 勞働者は使用人で 斷じて責任 開催したが頗る盛會であつ十時から同村小學校に於て

社會はこの事實を明察し

ることは、要するに勞働 かゝる利己的な行動を執

てよつて以て來る欠陷を して團結すべきである。 勞働者は敢然と

を負ふべきでないのは自

飲食店 別しそれん~法規の示すと 中又は女給等に劃一的に區 平警察署では市内料理店と ころに從つて取締る意向で の區別

愈々明 町議 依然ごして政友會は優勢 に道

立花雄七、小松力、江尻 小野滋次郎、中野鐵之助野長次郎、小野金兵衛、 菅原弥作 伊藤隆次、 小野晋平、小野務平、 田龜之助、 濱長太郎、 上淨代二、岡山重喜、 甚太郎、熊谷寅次郎、 小野竹次郎、 堀越新平、 松本德次郎、 // Ħ 小 れー~を同じ行為をしてゐ

况

場は左の如し ▲(白)高八三、〇〇 安五六 ▲(黄)高七七、二〇 安六五 00 ナレ七七、二〇

郷村自轉車組合キ催の自 ▲自轉車競技會

鸭車競技大會は十六日午前|方針←あると

檢事局には珍らし

いと

水

ビジン草…

四倉繭市場の十五日の取引 ある

相

H

流

、一○ 買ナレ七、七三○|三日間管門の印紙税不時撿 多いので今後はごしごし不 一种務署では去る七日より 時撿査を執行嚴罰に處する 査を執行した處違反者を十 反者は何れも相當の階級に 八件を發見したがこれ等違 印紙稅違反者

今後は嚴重に 平町會 取締る

の他の不正行為をして檢學 された場合多く女給等もわ 酌婦に等しい行為をしてゐ るため酌ふ等が放歌又はそ 營業しその女給等も殆んと 等はほざんと飲食店として あるが現在市内のカフェー 及び酌婦と女 共同調査となるらしい **尚異議申立については全會當緊張するものとみられる** 平町 開く事になつたが初町會は 愈々來る二十日頃初町會を 當選承諾書を提出した 選舉無効異議申立があり 承諾書を提出したので町會は鈴木氏が正式に 愈々二十日頃開 は 相

のです(女學生を持つ親)

鈴木家の不幸

取敢ず辱知各位に御通知申上候叶十六日午前六時死去仕り候間

父勝蔵議病氣の處療養不相

てゐるに拘らず公然と規則 であり事實女給等は酌ふに るのに何故罰せぬかとにん 酌することなどは禁せられ あらず當然客席に待してお さの聲を放つことしばく 氏は十六日死去したが葬儀 鎌田弘源寺で佛式で營むと は十八日午後二時自宅出 三丁目大勝茶店主鈴木勝藏

良女給を嚴重」取締る筈で 風紀を紊すものさへ認めら に違背してゐるのみにらず れるので不良カフェーや不 が山積してゐる。 書記室に入いると、 土曜日であるが、 ふと檢事局を訪れた 洗 £. 前 1: なか 書類

72

父さん然としてゐるか 片岡氏がそれべくの書類 みると破顔一笑……忽に を處理しながら、怖い伯 孔子様のやうっ顔をして まツかな赤……そ 机上これは亦 して酒脱若い書記さん かいそがしそうである。 … 何事 の名グ 0) حج

浮世の人達よりも、情味 Š 此方がギャフン○ ど仰せあるのでい ぐらるは欲しいよ。 こゝにも花の姿の美しさ を向けると。 涙も知り扱いてるよ

て困つてたね少しづゝ死當家におらぬとははては 殿二人も貰つて二人とも **燒餅も燒くそうですが婿いさんは老齡にも似はず** 出 赤 町 の某料理店のおび Z

F て車一配につめ込んで來動車に男女學生が混合し 耳にし接紙の報導で知り で片濱方面云々の悪評 が實行されないのですが るのですが今もつて其れ ましたが實際困ることな かなア昨日お紙のポスト なんとかなりませんでう ても時報に掲載されて居 惡い樣に思ひますが先達 んでは るそうですが風紀上甚だ 如うです

昭和四年六月十六日 申可候神谷村鎌田弘源寺に於て佛式を以て相營追而葬送の儀は十八日午後二時自宅出棺

おわすれないで下さい おなじみの 圣

電話はお好きな

有野座の割引分あります 平白銀町 無質店

使用した其の日から直く効く婦人病の自宅療法藥

お待ちかねの美神九澤山入荷致しました

主婦之友、婦人世界、婦人界、婦人クラブ、等四

大雑誌に効果が發表になつてあります

O友ねむる墓地のはどり

たるを見る

月見草 そよ吹く風にか

すかすにゆれつ

行 く

〇蓮の葉に

〇蓮の葉に

リャが

光る

雨の朝

回和

H

曜

歌

壇

蒲公英の花

ゆれて舞ひ散る

平町古鍛冶町

(縣社ノ下)

地方代埋店

藥店

電話四四番

Ø,

## 〇岩つゝぢ 〇忙がしく の夏 何ひとぞ 即俳 **幟染むるや初** 渡邊浮舟 0 0 生 〇淋しみを知れるものゝご 〇春の日の光さやけき夕暮 は 遠き山に微かに吐息

蛙眠るや朝の〇二ツ三ツと數へながらに おさな見は で水仙は つちりと殴く 青葉の中にほ

〇山すそさめぐる小路に旅 花を拾ひぬ 人は 淋しきはゝえみを 落ちし椿の

空になげたり 宮田青波

○嬉しさをつゝみて床に入

渡邊志都子

る我は 今宵も如何の夢|〇藤咲けば花おとさじと袂 間より 今宵の月の冴え|〇妹の忘れてありし豆ノー 來る より 惱みてふ字のみえて 重たき姿露ふみて

〇五月雨の晴れて凉しき雲

路たごらん

〇思ふ事おもふがまくに言 ひえざる かなしも 妹なれば物買

ひあたう

白銀町 九山雑貨店有聲座割引券有り

五年生…一圓二十錢

〇風かおる野路をたごれば

城山 まさみ生

三年…二圓卒五錢 四年…二圓宇五錢 五年…二圓八十五錢 一年…二圓四十錢 二年…二圓五十錢

開業

週年記念!!!

◎ラデラも生れて五年

漸くにして完備した

・・・・早賣り・・・・・安賣り・・・・・

良品廉の

價精が密

記

念

御求めに成るなら 確實なる商品 平町四丁目

たいお方には一週間分を無代進呈の方法もありま 後の療法として一度お試し下さい、お試しになり 子宮病にて手術をしても癒らぬと云ふ様な方は最

定價

一週分 四拾錢

眼蓄時 音 鏡器計 會 

〇電話なら御用命下

五同高級品

金七十五圓ョリ

金七十圓

金六十五圓ョリ

**国高級品** 

同高級品

球

(取附共)

金六十圓

球

同同

時計 の修繕は 直 確に 電流三六番 致します

常磐ラ

ヂオ商會

電話五三二番

福島縣平町南町二六

早速取附に伺ひます

金百圓ョリ 金八十圓

## \_\_\_ 7 瓶 取燒酎發賣 廿五錢

閉止四五ヶ月

も確實流經

■空瓶交換仕候

永川酒造店總發賣元 平町四丁目(平驛通り)

(入院隨意)

平花内町六柳外 丁目(橋際

電話三〇 ナ 番

三年生…一 圓 四年生…九十 圓 四年生…一圓十錢

製造 所 平町新田前

流經作用以て流經の目的を達する確實なる効内に用ひ何らの副作用もなく安全無害の特殊「アナタの御心配になる」月經閉止四五ヶ月以 れ迅速なる其の實際効力に驚かるへし 果を有せり他薬効なく困難の方は即時試みあ 無効返金 藥價…四圓 小林博士發見 發賣元 强 藥名 頑固用…七圓 カブ 電話八二七番

夏屛風 すだれ 藤イス

蠅帳

**宁**岩谷冷藏器代理店 ●式冷藏器製造元 乳毋車 藤卓子 小兒車

學|||||中韓國 電話三五九番

帽子ミ……ワイシャツ HH

學生靴景品附大特賣

◎御用命は…一直線に大塚へ! 

●豊富に而も廉價に用品を揃へて・・・ 各會社 御用 ●●●●御來店をお待して居ります

平町田町 運動具部 電七〇二番

別府温泉より生れた

定

温泉エキス (一名あんまいらず) 壹 五 拾 圓 錢

●皆樣是非お試し下さいませ

鄭品の比ではありません も副作用がありませんのと効力が確實な事とは他一下としての妙樂であります連續使用しまして此外用温泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた 萬病に靈効ある別府鑛水 平町五丁目 定價一圓

❷養蠶用寒暖計 農藝消毒藥各種 特約店 藥劑師 山野邊東次郎

□看護婦派出の需めに應ず 會長清 平町字南町 電話三〇七番 3

電話六五六番平町田町通り